

# 栗原市防災学習センター 見学レポート

## ◎全体を通しての感想

今回、社会的知識向上のために、栗原市防災学習センターに行きました。学習センターは栗原消防署のなかに併設しており、消防署で働いている佐藤さんから今日の案内をしていただきました。その施設に入ったら「消防署とは何なのか」という説明してもらいました。

消防署とは、大きく6個で構成されており、警防、救急、救助、指令、予防、消防団があり、その各々の役割も教えてもらいました。消防署は火を消すだけと思っていた私は今日の説明をうけて消防署に対する意識がぐんと変わりました。

その後、東日本大震災に関するDVDを鑑賞し、実際の地震体験と、火災が発生した際の煙体験を行いました。地震も火災も、今後発生する以上避けられないものだと感じました。この体験をとおして、佐藤さんから教えてもらった対策を忘れずにしたいと思います。

## ◎良かった点

実際に地震の体験をして思ったことは、最近は大丈夫の地震ばかりで、微弱な揺ればかりで、どうも大丈夫の地震ばかりだと、何を考えているのか、たまたま大丈夫な揺れが来た際の避難経路のかくには、ちゃんと対策を考えているかと思えました。

## ◎改善できる点

実際に東日本大震災を経験した身として、避難場所を把握しておくこと、避難用品の備蓄、食料品をストックしておくことは大事だと思ったので、一人暮らしをはじめ、頼る家族もいないので、一人でも安全を確保できるように、対策は万全にしたいと思います。